

# 放課後子ども教室NEWS



こちらのQRコードから、閲覧・ダウンロードができます→

## 芝生の上で パークゴルフ体験 ～あさひだっ子クラブ～

5月21日(火)に下郷町のあさひだっ子クラブを訪問しました。この日は大川ふるさと公園パークゴルフ場でパークゴルフ体験を行っていました。子ども教室スタッフだけでなく、下郷町パークゴルフ協会長の湯田恒弥さん、副会長の室井富士男さんが小グループに分かれた班をそれぞれ担当し、コースを回りながら子供たちの指導に当たっていました。新緑の中、爽やかな風が吹く芝生の上には、あさひだっ子の歓声が響いていました。



下郷町パークゴルフ協会の皆さん

はじめに、下郷町パークゴルフ協会長の湯田さんから、ルールについて説明がありました。「同じ組の人全員が打ち終わるまで前には移動しない」「クラブを持ったら周りを見る」等、安全についての大切な話もありました。

**<町教育委員会 星さん>**  
今回は協会の方々に協力していただき、町の施設を有効活用したスポーツ体験教室を企画しました。えがわっ子や、ならはらっ子クラブも同様に体験できるようにしました。



ねらいを定めて…

**<下郷町パークゴルフ協会**

**室井さん>**

子供たちにはけがをしないよう、安全にパークゴルフを楽しんでもらいたいと思って取り組んでいます。いろいろな子供たちと関わっていると改めて学校の先生はすごいなと感じることがあります。



真剣に説明を聞く子供たち

子供たちの様子から



今回半数近くの子供たちが初めての体験と答えたパークゴルフ。湯田会長さんの説明を受けた後に、打つ構えをしてみたり、恐る恐るクラブを振ってみたりと、様々な反応が見られました。大喜びでコースに出た子供たちを見ると、空振りも茶飯事です。それでも、「いいよ。もう一回、おまけ。」の救いの声と特別ルールに、笑顔で再チャレンジする姿が見られました。また、「打ち終わったら次の人のためにティーを戻すのがマナーなんだよ。」と教えていただきました。パークゴルフ体験を通して、技術だけでなくマナーについても学んだ子供たちでした。



ナイス!と言われて笑顔でピース

次第に慣れてきた子供たちからは「どっちのボールが遠い?」「ぼくが打つよ」「次で入れろよ」「ナイス!」など、自然と仲間とのコミュニケーションが生まれていました。



打順を決めるくじを引きます